

## 〈令和5年度 インターンシップ参加学生へ質問〉

### ○自己紹介をお願いします。

私は、長崎大学環境科学部3年の本村優香です。将来は公務員(市職員)になりたいと考えており、雲仙市役所のインターンシップに参加しました。

### ○インターンシップのきっかけはなんですか？

大学でインターンシップに行くことができる授業があったことがきっかけです。将来公務員として働きたいと考えていましたが、実際にどのような業務をされているのか詳しく知らなかったため、様々な部署で業務体験ができる雲仙市役所でのインターンシップを希望しました。

### ○インターンシップの内容はどのようなものでしたか？

窓口業務や環境政策業務、図書館での業務など、様々な部署で多くの業務を体験させていただきました。

1日目	午前	オリエンテーション、雲仙市の概要説明、雲仙市役所業務内容説明
	午後	雲仙市内視察
2日目	午前	愛野総合支所での窓口業務補助
	午後	愛野総合支所での窓口業務補助
3日目	午前	環境政策課の業務補助
	午後	環境政策課の業務補助
4日目	午前	雲仙市図書館での業務補助
	午後	移動図書館での業務補助
5日目	午前	雲仙市地域おこし協力隊の活動説明(ミヤマキリシマの保全について)
	午後	ホームページに掲載する記事の作成(インターンシップ関連)

### ○どのような体験をしましたか？

市役所の様々な部署で多くの業務を体験させていただきました。窓口業務では住民の方への対応の裏側でどのような作業がなされているのか、環境政策業務では住民の方々からの理解を得るためにどのような業務がなされているのかを体験することができました。

図書館の業務ではカウンター業務だけでなく、移動図書館に同行し、多くの利用者の方と接することができました。毎日全く異なる業務に関わらせていただき、貴重な体験となりました。

○インターンシップを通して学んだことはなんですか？

住民側からは見えにくい市役所の業務について知ることができました。窓口業務や図書館業務では、職員の方の住民の方に対する対応の丁寧さや素早さを感じました。また、市役所の業務は屋内でのデスクワークの印象が強かったのですが、実際に業務を体験してみると、屋外での業務も多く、また、重要なものだと分かりました。

今回のインターンシップを通して、市役所で行われている業務や職員の方の業務に取り組む姿勢などについて学ぶことができました。このインターンシップで学んだことを踏まえて、将来、市職員としてどのようなことを行いたいのか、さらに考えを深めるなど、市職員を目指して様々なことに取り組んでいきたいです。